

紀の川

ひととまちをつなぐ

広報

雪遊びも冬の楽しみのひとつ。みなさんも冬の楽しみを探してみませんか？



2010

1



もち餅つき

ひまわり園の園児約30人と保護者や兄弟、近所の人などが、園の家族登園日に餅つきをしました。かまどで蒸したもち米を臼(うす)へ移し、お父さんやお母さんと一緒にペタンペタンとリズムよく杵(きね)でつく園児たち。出来上がった餅をおけに移し、一生懸命丸めました。この日の給食はもちろんつきたてのお餅。きっと格別の味だったことでしょう。

杵と臼を使って餅つきをすることが珍しくなった現在、家族で昔ながらの生活文化に触れる良い機会になりました。



雪あそび

那賀青年会議所が開催した、雪を楽しむイベント。およそ40トンの氷を使って、夜中の3時から降雪機で人工雪を降らせました。広さ200㎡、高さ20cmの雪原で走り回る子どもたち。長さ約10mの滑り台や、かまくらも用意されました。

雪と触れ合って遊ぶことで、地球温暖化について考えるきっかけになってもらえば、という思いも込められています。

冬の楽しみ方は千差万別。コタツにもぐり込んでゆっくり読書をするのもいいですし、ウィンタースポーツも捨てがたい。冬の星空もおススメです。

みなさんも寒さに負けず、冬の楽しみを探してみてくださいいかがですか？

冬といえば雪をイメージする人も多いのではないだろうか。表紙の写真は、雪を楽しむイベントでの1枚です。降雪機から勢よく噴き出す雪に、歓声を上げながら楽しそうに走り回る子どもたち。最近雪が降り積もる機会がほとんどないので、なかには初めて雪に触れたという子もいましたが、雪だるまを作ったり雪合戦をしたりして、雪の楽しさを味わいました。

比較的气候が温暖な紀の川市とはいえ、毎日寒い日が続いています。でも、冬の行事やあったかい食べ物、冬の知恵など、今の時期ならではの楽しみもたくさんあります。今月は、そんな冬の風物詩を紹介したいと思います。

特集

冬の風物詩

く冬を楽しむく

広報紀の川平成22年1月号
もくじ

特集 冬の風物詩	2
健康	6
子育て・介護予防	8
情報ワイド	10
確定申告の日程	
確定申告関連のこと	
ペットについて考える	
公共下水道の認可区域	
暮らしの情報	18
案内/募集/催し	
困ったときの相談	24
私のまちの文化財	26
としょかん情報	27
まちの話題	28
コラボレーション貴志川線	30
わが家の味	32

あけましておめでとうございます。

5町合併以来、市民のみなさんと一緒になって、安全・安心のまちづくりに取り組んできました。

この4年間で、子どもたちが安心して学ぶことができるよう、名手保育所の増改築事業、安楽川小学校と名手小学校の改築事業、各小・中学校の耐震化事業などを行いました。また、乳がん撲滅をめざしたピンクリボンキャンペーン啓発活動や乳がん健診の実施、地域巡回バスの拡大など、市独自の施策も展開することができました。さらに、財政面では、旧町からの懸案であった土地開発公社の財政健全化も効果をあげつつありますし、北勢田工業団地の造成事業にも着手しています。

今後も、「安全・安心 豊かなまちづくり」「生活基盤の整備」「健康・福祉の充実」「農業・産業の活性化」「教育の振興」「政権交代・不況長期化等への対応」を6つの柱として、一步一步確実に、全力投球で取り組んでいきたいと思っています。

合併に至った初心を忘れずに、将来、紀の川市に住んで良かったと誰もが実感できるように、市民のみなさんと議会、行政が一緒になってがんばっていきましょう。

紀の川市長 中村 慎司



甘酒

※この甘酒は、米こうじで作ったので、アルコールは一切含んでいません。



毎年1月に、青洲の里で開催される「七草粥(がゆ)まつり」。まつりを切り盛りしている「青洲の里 友の会」の、藤田佐代子さんと中野清子さんが、毎年まつりで配布している甘酒を作ってくれました。

3日前に仕上がった米こうじをお湯に入れ、しゃもじで潰しながら煮込むことおよそ30分。炊くほどに甘酒にコクがでて、あたりに甘い香りが漂ってきます。砂糖と塩で味を調えると完成。「寝かせた米こうじを使うのと、塩加減がコツ」と中野さん。まつりでは大鍋で5、6杯炊くそうです。青洲の里で職場体験をしていた粉河中学校の生徒たちと一緒に、トロリとした甘酒にフウフウ息を吹きかけていただく。体も心も温まりました。これぞ冬の醍醐味。



青洲の里「七草粥まつり」

琴の演奏を聴きながら、温かい七草粥や甘酒に舌鼓。餅つき体験や太鼓の演奏のほか、つきたてのよもぎ餅・ぼろ餅の販売などもします。

- と き…1月10日(日) 午前11時～午後3時
- と ころ…青洲の里、春林軒
- 入館料…(特別料金)大人300円/子ども150円
- ※入館券と引き換えに七草粥など配布。
- 【問い合わせ】青洲の里(Tel.75・6008)

きしべの里 イルミネーション

- と き…1月16日(土) まで
点灯時間は午後5時～10時
- と ころ…諸井橋下、きしべの里公園
- 【問い合わせ】紀の川市商工会貴志川支部(Tel.64・4181)

冬を楽しむイベント



天文台観望会

西貴志コミュニティセンター屋上に設置されている口径40cm望遠鏡で、冬の星空を探検してみませんか？

- 日程
1月30日(土)『火星の接近』
2月6日(土)『冬の星座と火星』
いずれも午後7時30分～8時30分
(天候不順の場合は中止)
- と ころ…西貴志コミュニティセンター
- 定員…各先着30人
- ※事前に電話で申し込みください。
中学生以下は保護者の同伴が必要です。
- 参加費…一般200円/高校生以下100円
- 【申し込み・問い合わせ】
西貴志コミュニティセンター
(Tel.65・2211 月・火・祝休館)

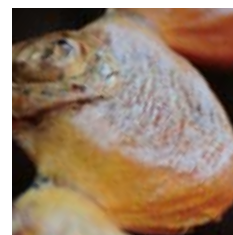
冬の星空

写真は、西貴志コミュニティセンター屋上に設置されている、高倍率の天体望遠鏡です。11月末の観望会で、参加者たちは講師の上山泰巨さんの説明を受けながら自分で望遠鏡を操作して、天体観測を楽しみました。望遠鏡をのぞくと、写真や映像でしか見たことのない不思議な世界が広がります。下の画像は、そのときに撮影した月面です。西貴志小学校1年の竹下裕葵ちゃん・裕津葵ちゃんは、「泡を吹いているみたい」とうれしそうでした。

冬は、1年中で最も星空のきれいな季節です。肉眼でも、キラキラと輝く様々な色の星を見ることが出来ます。一度、外へ出て星空を眺めてみてください。しばらくの間は寒さを忘れるはずですよ。



干し柿



名手上的の標高が高い地域では、11月中旬から12月中旬にかけて、まるで柿のカーテンのような景色が広がります。大植和珍さん(80)は、約100本の、青森柿(あおもりがき)と四ツ溝柿(よつみぞがき)で、干し柿を作っています。柿10個を、2個+6個+2個に分けて串に刺すのは、「いつもニコニコ(2個2個)仲むつ(中6つ)まじく、共に白髪の生えるまで」という意味があるそうです。

風がよく通る涼しい場所に干すことが、おいしい干し柿を作るための条件。柿を干してから完成するまで約1か月かかり、その間は外出もままなりません。「干し柿は伝統的なものなので、ずっと残していきたい」と話してくれました。

風がよく通る涼しい場所に干すことが、おいしい干し柿を作るための条件。柿を干してから完成するまで約1か月かかり、その間は外出もままなりません。「干し柿は伝統的なものなので、ずっと残していきたい」と話してくれました。



ひめ縄

丸栖小学校の5年生が、自分たちで籾(もみ)撒き、田植え、稲刈り、天日干し、脱穀などをして、愛着のあるモチ米のワラを使って、しめ縄を作りました。米作りの指導をしてきている地元のお年寄りたちにコツを教えてもらったり、手伝ってもらったりしながら、3つに分けたワラの束をより合わせ、1本の太い縄を上手に作っていく児童たち。

完成させたしめ縄は持ち帰り、「新年が良い年になりますように」と願いながら自宅に飾ります。



芋穴 (いもあな)

桃山町段の神徳恵章さん(78)の自宅倉庫には、40年ほど前に作ったという、幅約1.5m×2m、深さ約1mのコンクリート製の大きな芋穴があります。

芋穴とは、冬場に芋を貯蔵しておくための穴のこと。適度に湿気があるので芋が乾燥せず、また暗いので芋が発芽しないため、5月頃でも芋を食べることができるそうです。

サツマイモはもちろんの事、柿の穂木(※)なども芋穴で保存しているという神徳さん。ちょっとしたこと



で夏は涼しく、冬は暖かい。芋穴は、電気代のかからない天然の貯蔵庫です。サツマイモを片手に、「重宝しているよ。これからもずっと使い続けるよ」と笑顔で話してくれました。

※ほぎ…挿し木・接ぎ木に使う枝のこと。



7 健康
2月の母子保健・予防接種

※対象児には、個別通知します
※会場はすべて本庁南別館です

- 4か月児健康診査
平成21年10月生まれ対象
2月17日(水)・24日(水)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 7か月児健康診査
平成21年7月生まれ対象
2月16日(火)・23日(火)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 10か月児健康相談
平成21年2月生まれ対象
2月4日(木)・5日(金)の午前
受付は午前9時～9時30分
- 1歳8か月児健康診査
平成20年5月生まれ対象
2月19日(金)・26日(金)の午後
受付は午後1時～1時30分
- 2歳6か月児健康相談
平成19年7月生まれ対象
2月2日(火)・3日(水)の午前
受付は午前9時～9時30分
- 3歳8か月児健康診査
平成18年5月生まれ対象
2月18日(木)・25日(木)の午後
受付は午後1時～1時30分

妊婦教室 1月25日(月)の午後

受付は午後1時15分～1時30分
本庁南別館
母子手帳を持参ください

【問い合わせ】健康推進課 (Tel.77・0829)

40歳代個別乳がん検診追加募集
(マンモグラフィ検査)

21年度個別乳がん検診は、予定人数に達していないため追加募集を行います。希望する人は、健康推進課まで電話で申し込んでください。残日程、残人数に限りがあります。先着順です。

- 対象…①・②のどちらにも当てはまる人
 - ①市内在住で昭和35年4月1日～45年3月31日生まれの女性
 - ②今年度、乳がん検診(個別・集団とも)を受診していない人
 - 検診内容…視触診とマンモグラフィ検査(レントゲン撮影)
 - 実施場所…公立那賀病院 ■検査所要時間…約45分
 - 募集日程と募集人数

2月17日(水)の午後 3人	2月24日(水)の午後 1人
3月3日(水)の午後 4人	3月10日(水)の午後 6人

※日によって空いている受診時間が異なります。申し込み時に相談してください。
 - 申し込み期間…1月12日(火)～22日(金)
(受付は平日の午前9時～午後5時30分)
- 【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (Tel.77・0829)

40歳以上対象の肝炎ウイルス検診
(B型・C型肝炎ウイルス検査)

- とき…1月13日(水)、14日(木)
 - ところ…本庁南別館
 - 受付時間…午前8時30分～10時30分、午後1時～2時
 - 対象…①・②のどちらにも当てはまる人
 - ①市内に住民票がある40歳以上の人
 - ②今までに肝炎ウイルス検診を受診したことがない人
(平成12～17年度に旧町の基本健康診査で肝炎ウイルス検査を実施しました)
- ※受診票を持っていない人で受診を希望する人は、健康推進課へ申し込んでください。
- 【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (Tel.77・0829)

休日歯科当番

診療時間：午前10時～午後4時
電話がつかない場合は、那賀消防組合 (Tel.61・0119) へ

1/10 (日)	水崎歯科医院 (Tel.62・9898)
11 (月)	谷口歯科医院 (Tel.75・4467)
17 (日)	和歯科医院 (Tel.69・0118)
24 (日)	北村歯科医院 (Tel.64・2194)
31 (日)	青木歯科医院 (Tel.61・0889)

新型インフルエンザワクチン接種について

接種時期など、随時変更されています。
最新の情報は、市ホームページで確認するか、問い合わせください。※今回掲載しているのは12月14日現在の情報です。

- 接種できる人…
 - 1月上旬時点で接種できる人…妊婦・1歳～小学校3年生・基礎疾患(注)のある人・1歳未満児の保護者・「身体上の理由で予防接種のできない優先接種対象者」の保護者
 - 1月中旬から接種開始予定…小学4年～高校生に相当する年齢の人・65歳以上の人(輸入ワクチン)
 - 2月中旬から接種開始予定…65歳以上の人(国産ワクチン)
- 接種できる医療機関…
市ホームページまたは広報紀の川12月号で確認するか、問い合わせください。
- 接種の際に必要な書類…
妊婦 →母子手帳
基礎疾患のある人
→優先接種対象者証明書(かかりつけ医で接種する場合不要)

■(注)基礎疾患とは
①慢性呼吸器疾患 ②慢性心疾患 ③慢性腎疾患 ④慢性肝疾患 ⑤神経疾患・神経筋疾患 ⑥血液疾患 ⑦糖尿病 ⑧疾患や治療に伴う免疫抑制状態 ⑨小児科領域の慢性疾患

- 1歳未満児の保護者
→保護者だと分かるもの(健康保険証・母子手帳・住民票など)
- 「身体上の理由で予防接種のできない優先接種対象者」の保護者
→優先接種対象者証明書(かかりつけ医で発行)と、保護者だと分かるもの
- 1歳～高校生に相当する年齢の人
→年齢が確認できるもの(健康保険証・住民票・学生証・母子手帳など)
- 65歳以上の人 →年齢が確認できるもの(健康保険証・住民票・運転免許証など)

- 接種回数
13歳未満の人 → 2回 中・高校生 → 当面2回
上記以外の人 → 1回(免疫抑制状態の人は、医師と要相談)
- 接種費用
1回目…3,600円 2回目…2,550円 ※1回目と別の医療機関で接種する場合は、3,600円。
- 接種費用の助成(申請が必要)

優先接種の対象者で、市町村民税非課税世帯の人(生活保護世帯も含む)に、接種費用の助成を行います。(3月31日まで)健康推進課または各支所に申請してください。詳細は、広報紀の川12月号または、市ホームページで確認ください。

※ワクチンは、インフルエンザの重症化などの防止に一定の効果が期待されます。しかし、**接種したからといって新型インフルエンザにかからないわけではありません**。接種後、はれたり熱が出るなどの症状が見られたりするほか、まれに重篤な症状を引き起こす可能性もあります。効果やリスクをよく理解したうえで、接種するかどうかを決めてください。
すでに新型インフルエンザに感染した人は、免疫があるためワクチンの接種は必要ないと考えられます。

新型インフルエンザの相談窓口

Tel.61・0020 (平日午前9時～午後5時45分)
岩出保健所 電話相談・発熱相談

Tel.073・441・2643 (平日午前9時～午後5時45分)
和歌山県庁 難病・感染症対策課

Tel.03・3501・9031 (平日午前10時～午後6時)
厚生労働省 新型インフルエンザコールセンター

Tel.073・426・1199 (24時間体制)
救急医療情報センター
(県内医療機関の診療情報を紹介しています。)

インフルエンザの疑いで医療機関を受診するときは、必ず電話で受診時間や出入り口を確認してください。

新型インフルエンザワクチンの相談窓口

Tel.61・0022 (平日午前9時～午後5時45分)
岩出保健所 衛生環境課

Tel.77・0829 (平日午前8時45分～午後5時30分)
健康推進課

※夜間・休日の病院案内などは8ページに、
献血日程は9ページに、
スキムミルクやチーズを使った料理教室は20ページに、
それぞれ掲載しています。

子育て 介護予防

こそだて
かいごぼう

9 子育て・介護予防

65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに、居宅介護支援センターに委託し、教室を開催しています。動きやすい服装で参加ください。

■いきいき元気塾

と き：1月13日(水)

午後1時～3時

ところ：那賀保健福祉センター2階

多目的ホール

テーマ：「摂食・嚥下障害について」

～おいしく食べる方法～

※摂食障害…食べすぎや食べられない症状があること

※嚥下障害…食べ物や飲み込みにくくなること

申し込みが必要です。前日までに栄寿苑居宅介護支援センターに申し込みください。

【問い合わせ】栄寿苑居宅介護支援センター(75・6888)、高齢介護課介護予防係(Tel 75・5314)

献血

1月20日(水)

株式会社小川製作所

午前9時～11時

株式会社 大輝製作所

正午～午後1時30分

和歌山県農協連合会桃山食品工場内

午後2時30分～4時30分

今月の赤ちゃん広場・子育て教室

※インフルエンザの影響で、赤ちゃん広場・子育て教室を中止する場合があります。

中止の場合、市ホームページやメール配信サービス(<http://kinokawa.mail-dpt.jp/>から登録)でお知らせします。

申し込みは不要です。気軽に参加ください。ジュース・おやつ・おもちゃは持ってこないでください。

■0歳児赤ちゃん広場

2月8日(月) 打田地区 本庁南別館

2月18日(木) 貴志川・桃山地区 桃山保健福祉センター

2月22日(月) 粉河・那賀地区 那賀子育て支援センター

※時間は午前10時～11時30分です。

※母子手帳を持ってきてください。

■1歳児(19年4月2日～20年4月1日生まれ)

2月3日(水) もも組(桃山地区) 桃山保健福祉センター

2月15日(月) いちご組(貴志川地区)

貴志川保健福祉センター

2月17日(水) ちゅうりっぷ組(粉河・那賀地区)

那賀子育て支援センター

2月26日(金) にじ組(打田地区) こばと保育所

※時間は午前9時15分～11時30分

■2歳児(18年4月2日～19年4月1日生まれ)

2月4日(木) りんご組(貴志川地区・桃山地区)

貴志川保健福祉センター

2月19日(金) すみれ組(粉河地区・那賀地区)

那賀子育て支援センター

2月25日(木) そら組(打田地区) こばと保育所

※時間は午前9時15分～11時30分

※親子とも、動きやすい服装で参加ください。

※名札、お茶、帽子を持参してください。

1月の赤ちゃん広場・子育て教室の詳細は、メール配信サービスか市ホームページで確認してください。

【問い合わせ】

子育て支援課(Tel 75・3111)

桃山子育て支援センター(Tel 66・0404 安楽川保育所内)

那賀子育て支援センター(Tel 75・2331 名手保育所隣)

母子家庭のお母さんに「自立支援給付金」

就職に必要なまたは有利になる資格の取得費用の一部を給付します。

■自立支援教育訓練給付金

資格取得のための通信教育や講座受講に要した費用の2割(上限10万円)を給付します。

■高等技能訓練促進費

看護師等の資格取得のための看護学校や専門学校等で修学する全期間について、月額141,000円(課税世帯の場合は70,500円)を限度に給付します。

※給付金は、対象資格や所得制限など受給要件がありますので、事前に相談ください。

【問い合わせ】子育て支援課(Tel 75・3111 那賀分庁舎)

母子寡婦福祉資金の貸付

母子(寡婦)家庭のお子さんの進学や就職に必要な資金を貸付します。

■貸付の種類

修学資金、修業資金、就職支度金、就学支度資金など

■利子

無利子(一部資金で有利子の場合あり)

■償還期間

最長20年(資金の種類により変動)

※貸付には、各種条件がありますので、事前に相談ください。

【問い合わせ】子育て支援課(Tel 75・3111 那賀分庁舎)



12月11日 1歳8か月児健康診査

那賀休日急患診療所

Tel 77・6410

日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時

※1月末までは土・日・祝の夜間(午後8時～10時)も開設。

小児は、↓小児救急医療ネットワークへ↓

小児救急医療ネットワーク

Tel 073・425・8181

平日夜間は午後8時～翌6時

土・日・祝日の夜間は午後7時～翌6時

休日昼間は午前10時～正午、午後1時～5時

夜間・休日の病院案内 (24時間)

Tel 073・426・1199 県救急医療情報センター

Tel 61・1791 那賀消防組合

夜間の小児医療電話相談

Tel # 8000 または Tel 073・431・8000

とき…毎日午後7時～11時

■期日前還付申告 年金所得・給与所得のみの方の、所得税の還付申告

とき/ところ	打田会場	那賀会場	桃山会場	貴志川会場
2月2日(火)	打田・粉河全域			
2月3日(水)		那賀・粉河全域		
2月4日(木)				貴志川全域※①
2月5日(金)			桃山全域	

※①粉河税務署と合同申告

■市役所(分庁舎・出張所)での申告相談

とき/ところ	打田会場	粉河会場	那賀会場	桃山会場	貴志川会場
2月8日(月)		下鞆渚			
2月9日(火)		上鞆渚・中鞆渚			
2月10日(水)				垣内・中畑・峯	
2月15日(月)					紀の川市全域※②
2月16日(火) ～19日(金)	上野・打田・窪竹房・高野 黒土・広野・赤尾 東大井・久留壁 那賀・桃山地区全域	粉河・猪垣・東毛 中津川・中山 藤井・井田・東野 馬宿・上丹生谷 下丹生谷・西川原 野上・東川原			井ノ口・高尾 岸小野・北 桃山地区全域
2月22日(月) ～26日(金)	西大井・田中馬場 花野・尾崎 畑野上・中井阪 下井阪・西井阪 桃山地区全域	北志野・北長田 上田井・嶋・長田中 深田・別所・松井 南志野・荒見・遠方 風市・勝神・杉原	名手上・平野 名手下・西野山 江川中・切畑 赤沼田・横谷 麻生津中・北涌 西脇		前田・尼寺・上野山 神戸・国主 桃山地区全域
3月1日(月) ～5日(金)	登尾・枇杷谷 豊田・東三谷 中三谷・西三谷 東国分・古和田 粉河地区全域		穴伏・名手市場 名手西野・藤崎 後田・王子	市場・元・段 段新田・神田・最上	長原・長山・西山 岸宮・鳥居
3月8日(月) ～12日(金)	南中・北大井 南勢田・北勢田 重行・池田新・北中 神領・神通・中畑 東山田・西山田 粉河・那賀地区全域			調月・大原・善田 黒川・野田原・脇谷	北山・丸栖
3月15日(月)	紀の川市全域				

※②粉河税務署と合同申告

■申告相談会場

- 打田会場 市役所本庁北別館3階集会室
- 粉河会場 粉河分庁舎3階B会議室
(鞆渚地区は鞆渚出張所)
- 那賀会場 那賀分庁舎保健福祉センター3階老人大学講座室
- 桃山会場 桃山分庁舎就業改善センター3階第4会議室
(垣内・中畑・峯地区は細野生活改善センター)
- 貴志川会場 中貴志コミュニティセンター1階研修室

■受付時間

午前9時～11時30分/午後1時～4時30分

■注意事項

昨年の申告書・収支内訳書の控えは必ず持参ください。

地区割期間に都合の悪い人は、地区割期間外でも申告できます。

給与所得者・年金受給者の人は、必ず源泉徴収票を持参ください。

国民年金保険料控除や生命保険料控除を受ける場合は、保険料控除証明書の添付が必要です。

申告はご自身で行っていただくものです。市職員は申告の相談を受けませんが、申告書の記入は行いません。申告書・収支内訳書・医療費の明細などは自分で記入し、分からない部分のみ相談してください。

申告内容によっては、税務署で相談していただくことがあります。

※粉河税務署が行う確定申告の案内は、次のページに記載しています。

■住民税の住宅借入金等特別税額控除(住宅ローン控除)

●対象

- ①平成11年から18年末までに入居した人
所得税で住宅ローン控除の適用がある人のうち、税源移譲によって所得税が減少したことに伴い、所得税から控除しきれない住宅ローン控除可能額がある人。
22年度から年末調整や確定申告をした場合、原則として、市県民税住宅ローン控除の申告書の提出が不要になりました。
- ②平成21年から25年末までに入居の人
所得税で住宅ローン控除の適用を受け、所得税から控除しきれない住宅ローン控除可能額がある人。
原則として、市県民税住宅ローン控除の申告は不要です。

※源泉徴収票・確定申告書に住宅借入金等特別控除可能額と居住開始年月日の記載がない場合、住宅ローン控除の対象となりません。記載されていることを確認してください。

【問い合わせ】市民税課 (Tel 77・2511 本庁)

■確定申告に必要な書類の送付

- 国民健康保険税の納付済証明書 1月21日ごろ発送 (問い合わせ 国保年金課 Tel 77・2511)
- 後期高齢者医療保険料の納付済証明書 1月中旬に送付 (問い合わせ 国保年金課 Tel 77・2511)
- 介護保険料の納付済証明書 1月中旬に送付 (問い合わせ 高齢介護課 Tel 75・5328)
※これらは、すべて普通徴収分のもので、年金から天引きの分は年金保険者から源泉徴収票が送付されます。
※早めに必要な人は窓口で交付します。印鑑と身分証明書を持参ください。
- 公的年金等の源泉徴収票 1月下旬に送付 (問い合わせ ねんきんダイヤル Tel 0570・05・1165)
※対象は厚生年金や国民年金などの老齢年金を受給した人です。障害年金・遺族年金は課税対象でないため、源泉徴収票は送付されません。
※亡くなった人の準確定申告に必要な源泉徴収票は申請してください。

■住基カードの取得はお早めに

電子証明書入り住基カードは、税金の電子申告などにも利用できます。
確定申告の時期には、窓口が混み合う場合があります。取得はお早めをお願いします。
【問い合わせ】市民課 (Tel 77・2511 本庁)

納期限のお知らせ 2月1日(月)

- 市県民税 第4期 (問い合わせ 市民税課 Tel 77・2511)
- 国民健康保険税 第8期 (問い合わせ 国保年金課 Tel 77・2511)
- 後期高齢者医療保険料 第7期 (問い合わせ 国保年金課 Tel 77・2511)
- 介護保険料 第8期 (問い合わせ 高齢介護課 Tel 75・5328)

夜間・休日の納付、納税相談窓口

- 国保税、固定資産税・都市計画税、市県民税、軽自動車税
- 開設日 毎週木曜の午後8時まで、第2日曜午前9時～午後0時30分
- ところ 収税課・市民税課・国保年金課

e-Taxで申告・納税

- (1) 最高5,000円の税額控除
 - (2) 添付書類が提出不要
 - (3) 還付金がスピーディー
- 詳しくは、粉河税務署(個人課税部門 Tel 73・3301)へ問い合わせください。

→国税庁 <http://www.nta.go.jp>
各種申告書・申請書用紙もダウンロードできます

■粉河税務署の申告会場

紀の川市商工会館2階会議室(粉河駅南)
2月1日(月)～3月15日(月)
【問い合わせ】粉河税務署 (Tel 73・3301)

■税務署の確定申告(前ページ表の合同申告※①※②)

- ①2月4日(木) 中貴志コミュニティセンター
 - ②2月15日(金) 中貴志コミュニティセンター
時間は午前9時30分～正午、午後1時～4時です。
- ①の対象は、
- 公的年金等の受給者で、所得税の確定申告が必要な人または確定申告によって所得税の還付が受けられる人
 - 給与所得者で、21年分の確定申告で住宅借入金等特別控除を受ける人
 - 給与所得者で、医療費控除や中途退職によって、所得税の還付が受けられる人
- ※これらの会場では、土地や建物等を売却し、譲渡所得がある人の相談は行いません。
【問い合わせ】粉河税務署 (Tel 73・3301)

■おむつ代が医療費控除の対象になることがあります

傷病のため、おおむね6カ月以上寝たきりの人の場合、1年間に使用したおむつの購入費は、確定申告で医療費控除の対象となります。

医療費控除とは、1年間に家庭で支払った医療費が、10万円または所得の5%を超えた場合、確定申告することによって税金の一部が戻ってくるというものです。医師の診察代、薬代、診察を受けるための交通費、義手、義足、紙おむつ類などが医療費控除の対象となります。

※医師の証明が必要(証明書の発行は有料です)証明用紙は、高齢介護課にも置いています。
※昨年申告して控除を受けている場合…介護保険の要介護認定を受け、ねたきりの状態で尿失禁があることが確認できる人は、医師の証明書に代えて市が発行する確認書で代用できます。

【問い合わせ】高齢介護課 (Tel 75・5328 那賀分庁舎)

■障害者控除等対象者の認定

身体障害者手帳などの交付を受けていない人でも、障害者に準ずるという認定証を交付できる場合があります。

対象は、①65歳以上の要支援・要介護認定者で、②介護保険の認定の調査内容などから身体障害者手帳などの交付を受けている人と同程度の障害があると判断された人です。この認定証で、障害者控除の適用が受けられます。

交付を希望する人は、高齢介護課または各支所(分室)窓口で申請してください。交付には数日かかる場合があります。余裕をもって申請してください。

※認定証は、税の申告以外には利用できません。
※身体の状況に変化がなければ、昨年までの認定証を使用できます。

※申請には、印鑑、介護保険被保険者証が必要です。本人や同居家族以外の方がお越しの場合は、委任状が必要です。

【問い合わせ】高齢介護課 (Tel 75・5314 那賀分庁舎)

●ペットについて考える

癒し—わたしの愛犬ダン—

鞆渕中学校 1年 橋本 改あき

現代の社会は、とても便利で豊かですが、その分忙しくて、ストレスを抱えた人が多いと言われています。そんな毎日の生活には、心と体をホッとさせてくれる癒しの存在が、とても大事なのではないのでしょうか。

私には、心を癒してくれる愛犬ダンがいます。ダンはずっともかわいいです。生まれてすぐに拾って、もう7年がすぎました。12月の21日、とても寒い日に、家の前の雪の上に捨てられていました。ダンのほかに、4〜5匹いたのですが、生きていたのはダンともう1匹だけでした。その犬は知り合いに引き取られ、ダンはこちらに引き取ったのです。

まだおなかの袋の中に入っていたから、きっとその日に生まれたのだでしょう。ダンは毎日、祖母

の胸ポケットの中で育てられました。とても元気がよく、哺乳瓶のミルクを1回で飲みほしてしまいました。私の指を歯の無い口でかじったり、障子をビリビリにしたがり、とてもやんちゃでしたが、かわいくて仕方ありませんでした。また、さみしがりで、とても寒がりでした。だから、いつも周りにカイロを置いてあげました。ダンはそのカイロがお気に入りだったらしく、起きている時も寝ている時も、カイロを離しませんでした。

そのカイロの名前が『暖之助』。ダンの名前はそこから取ったのです。

ある時、私たちが夕食を食べていると雷がなりました。ダンは必死に鳴いて私たちを呼びました。またある時、私が祖母に叱られていると、ダンは「そんなに怒らないで」というようにクンクン鳴いて、いっしょに謝ってくれました。散歩に出かけてうんちをした

時は、土をかけようとして、祖母に土をかけてしまったこともありました。風船ガムを食べて、おしりから風船が出てきたことや、トカゲを追いかけてガケを登ってすべり落ちたこともありました。

知り合いの犬が死んだ時は、頭からしっぽまで、きれいになめてあげました。そんなダンの一つ一つの動作がすごくかわいく、いとしく思えるのです。そして、家の前を通る人の人気物です。しっぽをふりながら、「寄って行ってよお〜」というように、甘え声で鳴くので、人からしよっちゅうおやつをもらいます。私はがっかりする時もあるけど、「ダン、おまえ幸せやなあ」と祖母と私はよく言っています。

ダンは、私たち家族の癒しの存在なのです。いろいろなしている時も、悲しいときも、ダンの顔を見るとなぜか、なごんでうれしい気持ちでいっぱいになります。そして、ダンの澄んだ瞳に見つめられると、良い意味で心の中を見すかされているような気がしてきます。だから私もダンの気持ち良さ

そうなうれしい顔が見たくて、体のダニ取りとか、ブラッシングとかを、進んでしてあげます。

祖母と母はよくダンを「あらた〜」と呼び、私のことを「ダン〜。」と呼ぶことがあります。私が、

「なんでまちがえんの？」と聞くと、

「どっちも同じくらい、好きやからかなあ」と言います。

「なんで犬と同じなんよ〜」と聞いたこともありすが、最近になって気付くのは、それはまぎれもなく、ダンが家族の一員だということです。私たちを心から癒してくれ、支えてくれる大切な存在なのです。

病気の人たちやお年寄りの方々の心身の療法として、アニマルセラピーというのを聞いたことがあります。犬や猫などの動物と触れ合うことによって、精神的に落ち着きが得られ、癒しの効果があるのだそうです。橋本家のダンも、みんなにぬくもりと安心感を与えてくれる、なくてはならない存在です。

「ダン、大好きだよ。いつもありがとう。私も周囲の人たちを癒せるような人間になるように努力するね。そして、世界中の人がみんなそんな気持ちになってくれるように願っているね」

作文終わり

県動物愛護センターでは、野良犬や野良猫を保護しています。その数は、昨年(20年度) 1年間で、犬354匹、ネコ2,635匹。このほか、迷い犬や、飼えなくなつて飼い主から引き取った犬が667匹。

そして、2,577匹のネコと727匹の犬が処分されました。

ペットは、人を癒してくれる存在です。しかし一方では、人間の身勝手で消えていく尊い命もあります。ペットは最後まで責任をもって飼ってください。

必要のない繁殖が、悲しい命をふやす結果になるところがあります。

す。責任を持って飼えるのかを考え、もし繁殖を望まない場合は、避妊・去勢手術をしてください。

野良犬や捨て犬・捨て猫に無責任にエサをあげるのはやめ、あげるなら責任をもって飼ってください。

マナーを守ってください。

散歩には必ずビニール袋などを持っていき、必ずフンを持ち帰ってください。持ち帰ったフンはトイレに流し、使用した紙などゴミに出してください。

「近所の飼い猫が勝手に室内に入ってくる」、「庭や室内を荒らしていく」といった苦情もあります。病気やトラブルを防ぐためにも、猫は室内で飼うことをおすすめします。

【問い合わせ】環境衛生課(TEL 77・2511 本庁北別館)



作文を書いた橋本さんは、写真の中央。橋本さんは、12月10日に国外に引っ越しました。取材に行った12月7日は、偶然にも鞆渕中で過ごす最後の1日でした。愛犬ダンは、おばあちゃんが面倒を見ます。日本に帰ってきたときには、いっしょに散歩に行きたい、と話してくれました。

●公共下水道の認可区域はここ！

■認可区域を拡大

西大井（打田地区）の一部、桃山町調月の一部、貴志川町長山団地を追加。平成26年度をめどに工事を予定です。

市内の認可区域は図のとおりです。グレー色の部分が認可区域で、すでに供用開始した区域も含まれています。

■合併浄化槽設置の補助制限

認可区域は、下水道の普及を推進するため、合併浄化槽設置時の補助金はありません。

（合併浄化槽設置の補助については、環境衛生課に問い合わせください。）

■下水道を使うまで

下水道が使えるようになった地域のみなさんには、供用開始の時期をお知らせします。供用開始

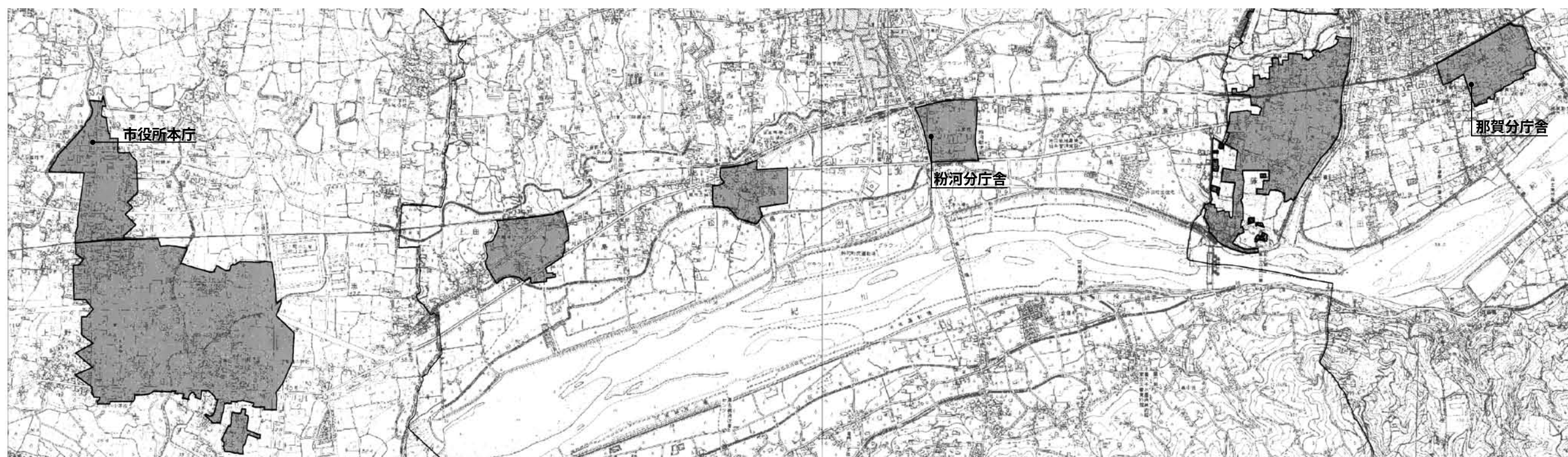
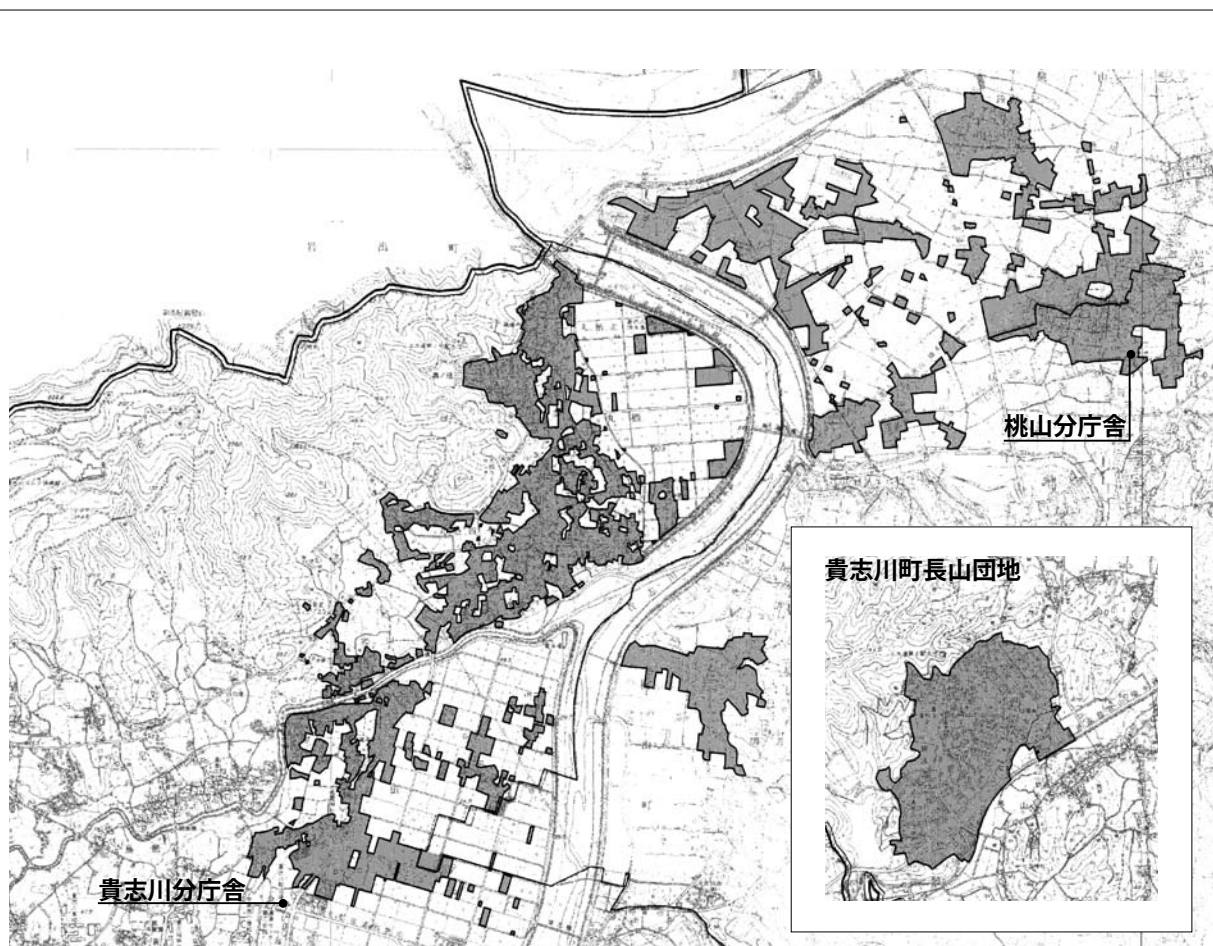
後、各家庭から汚水ますまでの接続工事をお願いすることになります。事業の進捗状況に合わせて認可区域内の各地域で説明会を行います。

【問い合わせ】下水道課（Tel 66・1100 桃山分庁舎）

下水道を使っているみなさんへ

次のものは流さないでください。

- ・天ぷら油やサラダ油などの廃油
 - ・水に溶けないティッシュペーパーや生理用品
 - ・野菜くずや残飯など
 - ・ガソリンや軽油などの危険物
 - ・農薬などの薬品類
- 下水管のつまりや破損の原因になります。



紙面の都合で、各地図の縮尺が違います。

【問い合わせ】下水道課
(Tel 66・1100 桃山分庁舎)

●案内

国保税の特別徴収(65〜74歳の世帯)

平成22年4月からの特別徴収(年金からの天引き)の仮徴収額を、2月中に対象世帯に通知します(仮徴収とは4・6・8月の年金から天引きすることです)。

条件があてはまれば自動的に特別徴収になりませんが、納付方法として、口座振替を選ぶこともできます。その場合、手続きが必要で、希望する人は国保年金課が各支所に申し出て下さい。

※新たに特別徴収の対象になる世帯もあります。4月からの特別徴収を口座振替に変更希望であれば1月中に手続きが必要です。詳しくは問い合わせください。

くは問い合わせください。
【問い合わせ】国保年金課
(Tel.77・2511 本庁)

小企業資金の利子を補給

次に当てはまる小企業者は、事業所所在地の商工会に申請すると借入金支払利息の一部が補給されます。

■対象要件(すべて満たしていること)

- ①市内に住所があり、市内の事業所で同一事業を引き続き1年以上営んでいる、または、市内に本店がある法人で同一事業を引き続き1年以上営んでいる
 - ②市税(国民健康保険税を含む)を完納している
 - ③市内の商工会の指導を受けて借り入れている
- 補給対象：21年1月1日から21年12月31日までの支払利息(予算の範囲内で調整します)

整します)

■申請受付期間：1月13日(水)〜20日(水)(土・日のぞく)

【問い合わせ】紀の川市商工会(Tel.74・3000)
粉河支所(Tel.73・5079)
打田支所(Tel.77・4832)
桃山支所(Tel.66・4128)
貴志川支所(Tel.64・4181)
那賀町商工会(Tel.75・4026)

入札などの参加資格審査申請の受付

市が発注する「建設工事」、「測量・建設コンサルタンツ等」、「物品・その他製造等」の入札などに参加を希望する個人・法人の資格審査申請を受け付けます。

■受付期間：2月1日(月)〜26日(金)
※平日の午前9時〜正午・午後1時〜午後5時
■提出書類：市の指定様式

出初式を見に来てください

紀の川市連合消防団出初式
平成22年紀の川市連合消防団出初式は、消防団員が消防活動への誓いを新たにしている行事です。

■とき：1月10日(日)午前8時30分開式
■ところ：桃山グラウンド(紀の川井阪橋下)
※小雨決行。悪天候の場合は、打田体育館で式典のみ実施
■内容：式典・一斉放水・車両行進など

※当日午前7時ごろ、訓練を知らせるサイレン・警鐘を鳴らします。火災と間違えないようご注意ください。
【問い合わせ】危機管理消防課(Tel.77・2511 本庁南別館)

■とき：1月11日(月)午後1時30分〜3時30分ごろ
■ところ：桃山グラウンド
※雨天の場合は、打田体育館で縮小して実施
■内容：打田中学校吹奏楽部の演奏、幼年消防クラブ員の防火演技、防火管理協議会の消防操法訓練、婦人防火クラブ・自主防災組織の初期消火訓練、消防職員の救出救助訓練・放水訓練、展示(正午〜4時)・体験コーナー(3時30分〜4時)
【問い合わせ】那賀消防組合(Tel.61・0119)

都市計画の変更案の縦覧

那賀都市計画公園の都市計画を変更する予定です。計画案を縦覧し、意見のある人は、市に意見書を提出することができます。
■種類と名称：2・2・3 名手公園
■縦覧場所：都市計画課(桃山分庁舎)、那賀支所

■縦覧期間：1月12日(火)〜26日(火)午前8時45分〜午後5時30分
【問い合わせ】都市計画課(Tel.66・1100 桃山分庁舎)



防犯
交通安全
観光
イベント
生活情報

暮らしに役立つ情報を配信
紀の川市
メール配信サービス

- ① <http://kinokawa.mail-dpt.jp/>
- ② kinokawa@entry.mail-dpt.jp

ト等：4月1日〜平成24年3月31日(2年間)

③物品・その他製造等：4月1日〜平成25年7月31日(3年4か月間)

■申請除外品目：図書館の貸出用を除く書籍、印紙類、茶の葉以外の食料品、写真の現像・焼付、医療薬品類、動植物類、肥料類、健診、検診業務

【申請受付・問い合わせ】管財課(Tel.77・0839) 7649・6492 紀の川市西大井338番地

※紀の川市ホームページ <http://www.city.kinokawa.lg.jp>

地籍調査の登記完了地域

名手西野の一部地域の地籍調査の成果に基づき登記事務が完了しました。完了した地域の小字名

■名手西野(那賀地区)：島田、堀ノ段、東合楽、西合楽(10月28日完了)

【問い合わせ】地籍調査課(Tel.66・1100 桃山分庁舎)

世界農業センサスにご協力を

2月1日現在で全国一斉に、農林業の国勢調査と

いわれる「2010年世界農業センサス」を実施します。

この調査は、今後の農業政策に役立てるために5年ごとに実施される大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいるみなさんのところに調査員が訪問します。

調査票への農林業の経営状況などの記入にご協力をお願いします。

【問い合わせ】政策調整課(Tel.77・2511 本庁)

市職員が出前講座

「紀の川市生涯学習出前講座」を実施しています。市の職員が、講師としてみなさんの学習会や集会に出向き、市の事業や施策などについてお話しします。暮らしに役立つ情報や、最新の市政情報なども含まれています。

【申し込み・問い合わせ】生涯学習課(Tel.64・916 3 貴志川分庁舎)

広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか。(有料)

有料広告

●●募集

ごうじ味噌伝承塾

■日程：

1月22日(金)午後0時30分～
米ごうじ作り

1月23日(土)午前11時～豆たき

1月24日(日)午前8時30分～
仕込み

■ところ：桃源郷運動公園
学習体験館

■参加費：3,000円(味噌3kgお持ち帰り)

■持ち物：エプロン、マスク、三角巾、筆記用具

■申込期間：1月7日(木)～20日(水)

【申し込み・問い合わせ】
桃りゃんせ夢工房 (Tel.66・3454 午前10時～午後4時 月曜休館)

スキムミルクやチーズで料理教室

スキムミルクやチーズがメイン料理にもなるってご存知ですか？

紀の川市食生活改善推進協議会が「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、料理の指導を行います。

■日程：

①1月19日(火)那賀保健福祉センター 1階調理実習室

②1月21日(木)粉河ふるさとセンター 1階料理室

③2月4日(木)本庁南別館2階調理実習室

午前10時～(受付9時30分～)

■対象：市内在住の人

■定員：各20人(先着順)

■参加費：300円

■持ち物：エプロン、三角巾、マスク、参加費

■申込締切：1月15日(金)

【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (Tel.77・0829)

市臨時職員登録者を募集

康推進課 (Tel.77・0829)
平日の午前9時～午後5時30分)

■登録申込期間：1月12日(火)～2月26日(金)

■登録資格：市内または近隣市町に在住の60歳までの人。職種によって必要な資格があります。(下表をご覧ください)

■登録方法：人事課または各支所に配置している登録申請書を人事課へ提出してください。

■採用について：臨時職員の必要が生じた場合に、登録者の中から選考し採用します。

■登録の有効期間：4月1日～23年3月31日

■勤務条件：市が定める規則によります

食育講座「おとなだって、食育！」

～郷土料理からまなぶからだへの思いやり～

(貴志川メンテナンススクール) 郷土料理の調理と地域にまつわる食のお話

■とき：1月21日(木)午前10時～午後1時

■ところ：西貴志コミュニティセンター

■定員：先着20人

■参加費：500円(材料費・保険代)

■持ち物：エプロン・三角巾

■申込期間：1月6日(水)～15日(金)

【申し込み・問い合わせ】貴志川生涯学習センター (Tel.64・2273 月・祝日休館)

リズム体操教室

軽快なリズムに乗って身体を動かして、ストレス発散と健康増進に役立ててください。

■とき：1月17日(日)午前10時～11時30分

■ところ：紀の川市那賀総合センター

■対象：市内在住・在勤の健康づくりに興味のある人

■定員：先着50人

■参加費：300円(保険代含む)

■持ち物：タオル・体育館シューズ

■申込期限：1月12日(火)

【申し込み・問い合わせ】生涯スポーツ課各館(連絡先は右ページ右下に記載)

●●催し

真のノーマライゼーションを考える

平成21年度障害福祉講演会

■とき：1月23日(土)午後1時～3時30分

■ところ：貴志川生涯学習センター かがやきホール

■内容：講演、シンポジウム、管内作業所による展示

【問い合わせ】障害福祉課 (Tel.75・3111 那賀分庁舎)

今月のBU・RA・YO・RI

フォークソング&ポップス

■出演：由利元紹 (By the way)

■とき：1月24日(日)午後5時～

■ところ：貴志川生涯学習センターエントランスホール

【問い合わせ】貴志川生涯学習センター (Tel.64・2273)

入場券、まだ間に合います!!

鳥羽一郎特別公演 ～演歌宅配便～

と き 1月31日(日)夜昼2回公演
と ころ 粉河ふるさとセンター 大ホール
出 演 鳥羽一郎・石原詢子
入 場 券 前売券 3,000円

【問い合わせ】粉河ふるさとセンター (Tel.73・3312)

クラシノジョウホウ

生涯スポーツ課各館の連絡先

■生涯スポーツ課
Tel.64・9164
Fax.64・6599

■打田生涯学習センター
Tel.77・3140
Fax.77・2799

■粉河ふるさとセンター
Tel.73・3312
Fax.73・8353

■那賀総合センター
Tel.75・2221
Fax.75・2659

■桃山会館
Tel.66・2288
Fax.66・2289

●資格が必要な職種()内は必要な資格
管理栄養士(管理栄養士資格)
保健師(保健師資格)
看護師(看護師資格)
保育士(保育士資格)
介護保険認定調査員(介護支援専門員、看護師・准看護師など)
清掃業務(普通自動車運転免許※)
土木作業員(普通自動車運転免許)

●特に資格の必要ない職種

小中学校の校務員
小中学校の介助員
一般事務補助員
保育所・小中学校などの給食調理員

※ごみ収集車(マニュアル車、4トン)の運転業務があるため、オートマ限定免許は不可。平成19年6月以降に免許をとった人は、中型免許が必要です。

水道検針委託員登録者の募集

■登録申込期間：1月12日(火)～1月29日(金)

■登録資格：市内に住民票がある20歳～40歳で、原付自転車の免許を持っている人
※学生は不可

【登録受付・問い合わせ】人事課 (Tel.77・2511)

■登録方法：水道総務課または各支所に配置の登録申請書(ホームページからもダウンロードできます)を提出してください。

■採用について：検針委託員の必要が生じた場合に、登録者の中から選考し採用します。

■登録の有効期間：2月1日～23年3月31日

【登録受付・問い合わせ】水道総務課 (Tel.77・2511)

市民の掲示板

健康づくり・体力づくりに 初詣サイクリング参加者募集

サイクリングで市内の三社参り

粉河産土神社
名手八幡神社

三船神社 をします。

途中からの参加もOK!

集合：1月10日(日)午前9時30分

市役所粉河分庁舎

会費：300円

【申し込み・問い合わせ】紀の川市サイクリングクラブ 井口 (Tel.77・4060)

農産加工や体験活動を一緒にしませんか

メンバー募集

桃山町生活研究グループ

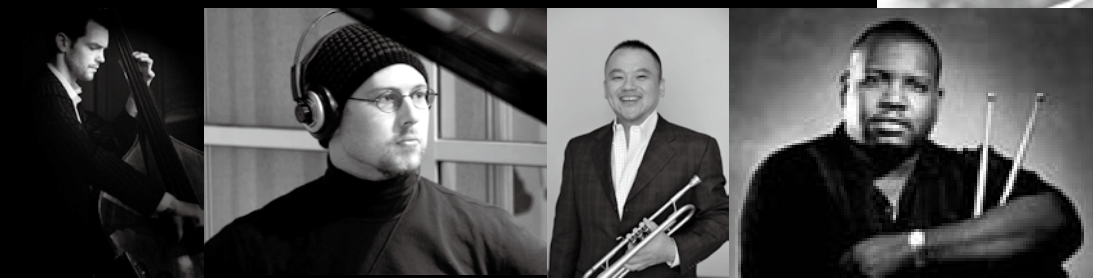
桃源郷運動公園内学習体験館「桃りゃんせ夢工房」で農産加工や商品開発、体験の受け入れ活動を行います。

募集の締切り：1月31日(日)

桃山町生活研究グループ 稲垣 (Tel.66・3454 桃りゃんせ夢工房内)

第12回竜門ジャズ・コンサート

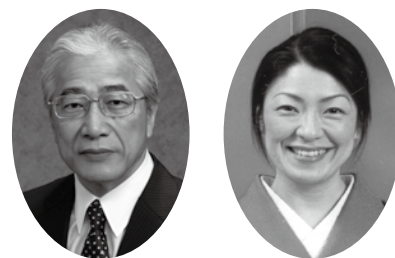
出演者
 ジェニファー・サノン(ボーカル)
 ジョージ・コリガン(ピアノ)
 ポール・ドワイヤー(ベース)
 ジーン・ジャクソン(ドラム)
 原 朋直(トランペット)
 とき…3月7日(日)開場午後6時30分/開演午後7時
 ところ…粉河ふるさとセンター 大ホール



スーパー JAZZコンサート
 【問い合わせ】粉河ふるさとセンター(Tel.73・3312)

乳がん検診啓発講演会

とき…2月13日(土)開場午後1時/開演午後1時30分
 ところ…本庁南別館ホール田園
 定員…先着400人



植野 映さん 桂あやめさん

【演劇】劇団華岡青洲の演劇「華岡青洲の妻」

【講演】超音波診断の第一人者 筑波メディカルセンター病院 医学博士 植野 映さん
 「知っておきたい乳がんのこと～自己検診から最新治療～」

【対談】植野 映さん×桂あやめさん 「乳がんについて素朴な疑問を聞いてみました」

【合唱】上名手小学校全校生徒による 「紀の川のほとりで」

※手話・要約筆記あり ※一時保育あり(先着20人)対象者は満1歳～就学前児童
 (一時保育は2月2日(火)までに申し込みください)

【問い合わせ】紀の川市ピンクリボンキャンペーン推進本部事務局(Tel.77・0829 平日の午前9時～午後5時)

二代目三波伸介、襲名披露

襲名披露公演 三波伸介 一座 in かがやき
 とき…2月14日(日)開場午後1時30分/開演午後2時
 ところ…貴志川生涯学習センター かがやきホール
 入場料…前売2,000円/当日2,500円
 ※未就学児は入場できません
 ■入場券発売…1月9日(土)午前9時
 ■入場券販売所
 貴志川生涯学習センター(月曜・祝日は休館)
 粉河ふるさとセンター(土曜・日曜・祝日は休館)
 【問い合わせ】貴志川生涯学習センター(Tel.64・2273)



ふれあいコンサート

とき…1月30日(土)午後1時30分～2時30分
 ところ…粉河ふるさとセンター 小ホール
 対象…市内在住・通学の子どもと保護者
 定員…先着80人
 内容…歌のおねえさんと森の音楽隊のコンサートです。体操のコーナーもあります。ハンディキャップのある・なしに関わらず、みんなで交流して楽しみましょう。
 申込受付…1月4日(月)～ ※土・日・祝のぞく
 【申し込み・問い合わせ】生涯学習課(Tel.64・9163 貴志川分庁舎)



催し

困ったときの 相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」
を見てください。また、社会福祉協議会が
行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」
を見てください。

↓市役所の電話番号案内（8：45～17：30）

■市役所本庁 Tel 77・2511
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康
保険、国民年金、健康診断、母子手帳、環境、
地域巡回バス、国勢調査、入札、上水道な
ど

■粉河分庁舎 Tel 73・3311
農業、林業、観光、商業など

■鞆淵出張所 Tel 79・0001

■那賀分庁舎 Tel 75・3111
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、
障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 Tel 66・1100
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地
籍調査など

■貴志川分庁舎 Tel 64・2525
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人式、
文化財、青少年健全育成、生涯スポーツなど

ごみ（廃棄物対策課Tel 77・2511）
■粗大ごみの収集依頼 Tel 77・0857
■打田美化センター Tel 77・4804
■粉河クリーンセンター Tel 73・5705
■那賀アメニティセンター Tel 75・4001
■貴桃クリーンセンター Tel 67・0022

生涯学習・生涯スポーツ
■生涯学習課 Tel 64・9163
■生涯スポーツ課 Tel 64・9164
■打田生涯学習センター Tel 77・3140
■粉河ふるさとセンター Tel 73・3312
■那賀総合センター Tel 75・2221
■桃山会館 Tel 66・2288
■貴志川生涯学習センター Tel 64・2273

行政相談

■紀の川市行政相談
Tel 77・2511（市民課）
総務大臣から委嘱された行政
相談員が行政全般についての相
談に応じます。事前申し込み不
要で、どの会場でも相談は受け
られます。
○1月12日(火)午後1時～3時
貴志川分庁舎1階相談室
○1月13日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室
○1月20日(水)午後1時～3時
本庁南別館2階相談室

人権相談

課直通）
法務大臣から委嘱された人権
擁護委員が人権全般についての
相談に応じます。事前申し込み
不要で、どの会場でも相談は受
けられます。
○1月13日(水)午後1時～3時
粉河分庁舎3階E会議室
○2月10日(水)午後1時～3時
那賀総合センター2階会議室
○3月10日(水)午後1時～3時
貴志川保健福祉センター2階
相談室

高齢者

■紀の川市地域包括支援セン
ター
Tel 78・3314 打田
Tel 73・6060 粉河

女性

■女性相談
Tel 073・435・5246
（県男女共生社会推進セン
ター）
○面接相談は、月～土曜日午前
9時～午後5時30分（電話予約
必要）
○電話相談は午後8時30分まで

子ども

■市役所子育て支援課の家庭児
童相談
Tel 75・5307（那賀分庁舎内）
平日の午前8時45分～午後5時

消費生活

■消費者問題の相談
Tel 073・433・1551（県
消費生活センター）
平日の午前9時～午後5時
日曜の午前10時～午後4時も電
話で相談に応じます。

■架空請求・クーリングオフ（契
約の解消）の相談（紀の川くら
しのネットワーク相談）
Tel 77・1770

毎週水・金曜日の午後1時～3
時本庁北別館1階くらしの窓口

こころ・からだ

■身体・知的・精神障害に関す
る相談と不登校・ひきこもりに
関する相談
Tel 78・2808（麦の郷 紀の

川・岩出生活支援センター）
平日の午前9時～午後5時
■難病に関する相談
Tel 77・5161（難病連家族会
きぼく）
平日の午前10時～午後4時
■こころの健康相談
Tel 61・0021（岩出保健所）
精神科医と精神保健福祉相
談員などが相談に応じます。

■高次脳機能障害に関する相談
Tel 073・441・7070（和
歌山県子ども・女性・障害者相
談センター）月・水曜の午前10
時～午後4時、金曜の午前10時
～午後6時

■難病患者や長期療養児の相談
Tel 073・445・0520（県

難病・子ども保健相談支援セン
ター）
■難病患者や長期療養児の療養
などに関する様々な相談や情報
提供。
平日の午前9時～午後5時30分
■働くことに不安がある人の相
談
Tel 073・427・3500（若
者サポートステーションわかや
ま）
月～土曜の午前9時～午後5時

■精神障害者の相談
Tel 0737・52・3221（県
立こころの医療センター内）

毎週火曜日の正午～午後3時
まで、和歌山県精神障害者家族
会が、同じ悩みを持つ家族とし
て相談に応じます。

○女性弁護士による相談
とき：1月13日(水)、27日(水)（電
話予約必要）

■女性に対する暴力の相談
Tel 073・445・0793（子
ども・女性・障害者相談セン
ター）
○電話相談は、毎日午前9時～
午後9時30分
○面接相談は、平日の午前9時
～午後5時45分（電話予約必
要）

■障害者の相談
Tel 073・445・7314（子
ども・女性・障害者相談セン
ター）
身体や知的障害のある人に関
する相談に応じます。

就職

■職業相談 紀の川ワークサロ
ン（ハローワーク和歌山）
Tel 65・3435
豊富な経験を持つ職業相談員が
相談に応じます。
とき：平日の午前9時～午後5
時

■巡回職業相談 1月19日(火)
ハローワークから派遣された
相談員が、就職についての相談
に応じます。
井阪文化会館／午前10時30分～

その他

■労働災害による医療・補償の
相談
Tel 0120・044・650 また
は、Tel 073・425・4666
（労災保険情報センター和歌山
事務所）
電話相談は、平日の午前9時～
正午、午後1時～5時

病院・警察・消防署の電話番号	
■公立那賀病院	Tel 77・2019
■那賀休日急患診療所	Tel 77・6410
■鞆淵診療所	Tel 79・0009
■岩出警察署	Tel 63・0110
■〃打田交番	Tel 63・0110
■〃南中警察官駐在所	Tel 77・3041
■〃粉河幹部交番	Tel 73・2054
■〃長田警察官駐在所	Tel 63・0110
■〃龍門警察官駐在所	Tel 63・0110
■〃鞆淵警察官駐在所	Tel 79・0017
■〃那賀交番	Tel 75・2066
■〃安楽川警察官駐在所	Tel 66・0012
■〃調月警察官駐在所	Tel 66・0629
■〃貴志川交番	Tel 63・0110
■那賀消防組合本部	Tel 61・0119
■岩出保健所	Tel 63・0100

編集後記

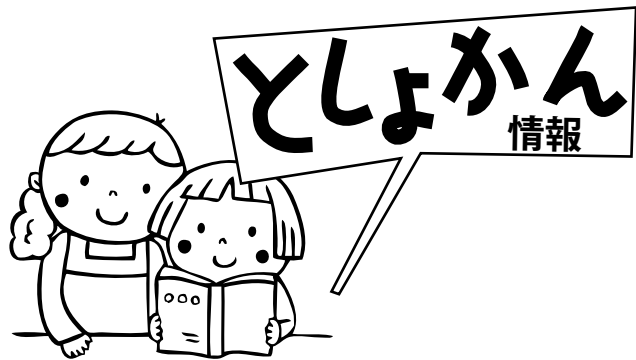
「社会の窓」と聞いても、今の若い
人たちはぴんどこないかもしれません。
男性用ズボンのチャックのことで
すが、ふとしたことで、同僚と「社会
の窓」の話になりました。

何とも奥ゆかしい表現だと思いま
すが、最近はあまり使われません。こ
ういった、「推して知るべし」的な言葉
が少なくなっていると思いませんか。
より短くストレートな言葉が多くなっ
ているように感じます。まるで、社会
の風潮を表しているかのようです。

例えば、銀行を利用するとき、窓口・
キャッシュコーナー・コンビニ・イン
ターネット、というふうに手段がたく
さんありますが、窓口以外は、会話を
伴わずに用が済みます。機械ですば
やく、間違わずに、そして簡単に取引
を終えるために、どうしても単純な言葉
が用いられます。また、電話のかわり
にメールという便利なものがありますが
、入力の手間も考えると、余計なこ
とを省いたコミュニケーションになり
がちです。

無駄を省いた社会ということかもし
れません。善悪は別にして、奥ゆかし
い会話を楽しめるだけのボキャブラ
リーもほしいと思います。（筒井）

※相談のページの「平日」とは、
祝日を除く月曜日～金曜日のこ
とです。



開館時間…打田・桃山図書館は午前9時30分～午後6時まで
粉河・那賀・貴志川図書館は午前9時30分～午後5時30分まで

文化財



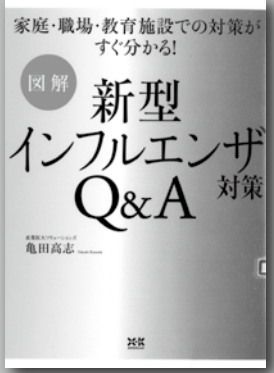
わたしのまちの文化財

開館状況	打田図書館 (Tel. 78・2010)	粉河図書館 (Tel. 73・3312)	那賀図書館 (Tel. 75・3111)	桃山図書館 (Tel. 66・9678)	貴志川図書館 (Tel. 64・4614)
1月					
5(火)	☺	☹	☹	☹	☹
6(水)	☺	☺	☺	☺	☺
7(木)	☺	☺	☺	☺	☺
8(金)	☺	☺	☺	☺	☺
9(土)	☺	☺	☺	☺	☺
10(日)	☺	☺	☺	☺	☺
11(月)	☺	☹	☹	☹	☹
12(火)	☹	☹	☹	☹	☹
13(水)	☺	☺	☺	☺	☺
14(木)	☺	☺	☺	☺	☺
15(金)	☺	☺	☺	☺	☺
16(土)	☺	☺	☺	☺	☺
17(日)	☺	☺	☺	☺	☺
18(月)	☹	☹	☹	☹	☹
19(火)	☺	☹	☹	☹	☹
20(水)	☺	☺	☺	☺	☺
21(木)	☺	☺	☺	☺	☺
22(金)	☺	☺	☺	☺	☺
23(土)	☺	☺	☺	☺	☺
24(日)	☺	☹	☺	☺	☺
25(月)	☹	☹	☹	☹	☹
26(火)	☺	☺	☹	☹	☹
27(水)	☺	☺	☺	☺	☺
28(木)	☹	☹	☹	☹	☹
29(金)	☺	☺	☺	☺	☺
30(土)	☺	☺	☺	☺	☺
31(日)	☺	☺	☺	☺	☺
2月					
1(月)	☹	☹	☹	☹	☹
2(火)	☺	☹	☹	☹	☹
3(水)	☺	☺	☺	☺	☺
4(木)	☺	☺	☺	☺	☺


新型インフルエンザっていったいどういうもの?どんな対策・準備をすればいいの……

著者名/出版社名/所蔵図書館名

■『図解新型インフルエンザ対策Q&A』
亀田高志/エクスナレッジ/全館
新型インフルエンザの基礎知識から、家庭や職場・教育施設で行う対策までイラストや図表でわかりやすく解説。



■『ママが守る! 家庭の新型インフルエンザ対策』
高木香織/講談社/全館
ママが知っておきたいインフルエンザ対策をまとめた実用マニュアル。



- 新しく入った本 図書名/著者名/出版社名/所蔵図書館名
- 聖徳太子の密使/平岩弓枝/新潮社/打田・貴志川
 - 江(ごう) 上/田淵久美子/日本放送出版協会/打田・那賀
 - 楊令伝 11/北方謙三/集英社/打田・貴志川・粉河
 - 心をそだてるこれだけは読んでおきたい日本の名作童話/講談社/打田
 - 今日もうち鍋!/主婦の友社/桃山

■読み聞かせの予定

打田図書館	1月10日(日)	AM 10:30～	おはなしのくに (こども向け)
	1月15日(金)	AM 9:45～	おはなしのくに (赤ちゃん向け)
粉河図書館	1月16日(土)	PM 1:30～	よみきかせのかい
那賀図書館	1月23日(土)	AM 10:00～	おはなしれっしゃ
桃山図書館	1月15日(金)	PM 3:30～	こどもみらい号
	1月20日(水)	PM 2:00～	赤ちゃんみらい号
貴志川図書館	1月10日(日)	AM 10:00～	おはなしのへや



屋根の突端を持ち上げたような形状の乾燥場。田圃の中にたたくむ2棟建てのこの乾燥場は、葉タバコの栽培が盛んに行われていた当時を偲ばせています。

たばこ 煙草の花は、薄いロート状の淡いピンク

わたしのまちの文化財その⑧ 旧池田村の煙草産業

昭和12年ごろから栽培され始めていった煙草は、急速にその面積を増やしてきました。特に旧池田村では、土質が適していたのでしょうか、大半の農家が煙草栽培に取り組んだといわれています。専売公社から土地に適した品種を購入し、公社から派遣された普及員の指導を受けながら良質の葉作りに励んだそうです。栽培面積は労働の関係で一戸当たり平均3反(約30アール)位が限度といわれています。2月ごろに種を蒔き、3月～4月に定植、6月～8月にかけて下葉(土葉)から順番に中葉・本葉・天葉と採っていく、4回ほどに分けて乾燥します。この乾燥がまた大変です。収穫した葉を1枚1枚、2メートル余りの縄目に挿して、二間四方の乾燥場に縄暖簾の様に吊り下げます。農閑期に蓄えた薪を焚くボイラーで1週間、温度や葉の色を見ながらの作業です。商品の善し悪しを左右する最後の3日間は、徹夜して温度管理をしたそうです。田植えの時期と重なる時もあり、収入は良かったけれども、今から思えば身の切り売りをしていった様だと回顧する人もいます。戦争が始まると人手も減り、栽培農家はだいぶ少なくなりましたが、昭和30年ごろまでは煙草栽培は続いていたようです。現在も旧打田町では2軒の農家が煙草栽培を行っています。昔のような重労働はなくなり、2階建てで煙抜きのための独特な形の乾燥場はだんだん姿を消し、往時を偲ぶものが少なくなっています。



サンタクロースさんもやってきたよ！
(ひまわり園のクリスマスパーティー)



■Jリーグめざして 12/6

昨年、天皇杯に和歌山県代表として出場し、注目度も上昇中のサッカーチーム『アルテリヴォ和歌山』。その入団セレクションが、桃源郷総合運動公園で開催されました。トライした13人の選手たちは、地元和歌山だけでなく中国・九州地方からも来ていました。短い時間で、実力をアピールしなければならないので、選手たちは一つ一つのことに集中してプレーしていました。結果は1月上旬に決定するそうです。



■しっとりクリスマス 12/16

ひまわり園で行われたクリスマスパーティーでは、5歳児さんたちがキャンドルサービスを行いました。室内管弦楽の演奏など、しっとりとしたひと時が演出されたほか、歌やお茶を楽しむなど、内容盛りだくさんのこのパーティー。園児と保護者、先生たちが、いっしょに作り、共に楽しむということを大切にしています。「みんなで愛情をかけたら子どもたちの心が育つんです」という園長先生の言葉が印象的でした。



■ミニトマトが！

クリスマス用に飾り付けられたミニトマトの苗。実はこれ、玄関先の地面から生えています。東 菜那美さん(粉河小2年)が学校から持ち帰った苗の芽が、たまたま落ちて伸びてきました。「せっかくなので」とおじいちゃん、おばあちゃんと大切に育てています。実が鈴なりのミニトマト。「おいしいよ」と話す菜那美さんですが、実は、以前はあまり好きでなかったそうです。食べてもらって、トマトも喜んでるかも。



■地デジが来た 12/7

テレビのリモコンを手に、身乗り出す中村市長と、笑顔の人たち。地デジ化にともなう難視聴対策として、整備された神通・中畑地区のケーブルテレビ整備の竣工式でのひとこまで。参加していた庄司明代さんは「以前と違い、はっきり見えるようになりました」。庄司芳子さんは「テレビを見る時間が増えるよ」とニコニコ。市内全域の地デジ対応に向け、取り組みを進めています。



■代表の座をかけて力走 12/5

2月21日に行われる和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会の代表選手を決める選考会は、桃源郷総合運動公園で行われました。小中男女各5人ずつの代表の座をかけて、各学校から選抜された選手たちが走ります。小学男子は、最多の35人が参加していました。(小学女子は19人、中学女子は15人、中学男子は11人)選手たちの力走に、スタンドの保護者や先生たちから「がんばれ」「あと1周」などと声援が響いていました。

代表チーム監督の鈴木常二さんは「みんな良くがんばって、いい記録で走っていました。今後の練習で、さらに記録が伸びるように指導していきます。紀の川市の選手は、ハートのいい子ばかりで、練習を重ねるごとにチームのきずなが強くなります。猛練習して、昨年に負けない結果をめざしたい」と話していました。代表チームのメンバーは2月号で紹介します。



線路は続くよーしまじゅー。

和歌山電鐵がやってきた

平成17年2月4日、県、和歌山市、貴志川町（当時）は、貴志川線存続のための10年間の財政支援を決めました。

そして、南海電鉄から事業を引き継ぐ事業者を募集。9件の応募の中に、和歌山電鐵の親会社、岡山電気軌道株式会社（以下、『岡電』）がありました。

『岡電』は、岡山市を中心に路面電車と路線バス・貸切バスを運行している企業です。廃線危機を抱える地方路線がどうやって生き残っていくかの相談にも取り組んでいて、貴志川線存続のための提案書も作っていた経緯があります。

公共交通機関はいま

今年5月に始まった高速道路の1000円化は、公共交通機関に大打撃を与えています。

貴志川線沿線に高速道路はないものの、遠方から来る観光客の多くは家用車の利用になってしまっているのではないかと危惧があります。

そんな中、貴志川線の業績はほぼ前年度並みを維持しています。

18年度、和歌山電鐵が営業を始めてから、3年連続で業績を上げています。20年度の経常損益での赤字は

川線の未来をつくる「会と

WCAN（和歌山市民アクティブネットワーク）が『岡電』に応募してほしいと『ラブレター』を送っていました。不採算路線だった貴志川線の事業引継ぎに名乗りをあげる鉄道業者は『岡電』以外にはありませんでした。

運営委員会

『岡電』が貴志川線を引き継ぐ際に望んだことのひとつが『運営委員会』の設立でした。『地域とともに』ということが、貴志川線運営の根本の部分にあります。

運営委員会は、毎月1回伊太祈曽駅構内の和歌山電鐵社屋の1室で開かれます。

2,948万円※と、赤字補填として和歌山市・紀の川市が補助する上限の8,200万円を大きく下回りました。

（※前期繰越損失を加えると6,939万円の赤字）それでもまだ、行政からの財政支援なしでやっていくところまでは届いていません。

和歌山電鐵株式会社総務課長の麻生剛史さんに話を聞きました。

通勤・通学以外の人たちに乗ってもらうためには、「楽しさ」「魅力」そういつ

この委員会は、和歌山電

鐵・行政関係者・住民代表・沿線学校関係者・商工会（会議所）関係者・NPOと、さまざまな立場の人が参加しています。いろいろな意見が出るだけでなく、つながりが広がり、協力体制も柔軟かつ強力なものになっています。

実際に運営委員会に同席

させてもらいました。和歌山電鐵から、乗車率の前年との比較など運営状況報告やイベントなどの開催告知がされた後、各出席者が意見を出します。11月の運営委員会では、同月11日の浸水によってもたらされた被害やそのことで明らかになった問題点が報告されました。線路内に敷き詰められた石が

たものが必要です。そして何より、注目を集め続けることが乗客を増やすためには不可欠です。

ですから、年間大小合わせ約50回のイベントと、たま電車やいちご電車の登場などビッグイベントを年1回を目標に掲げています。いずれも、何とか近い数が出ています。イベントは運営委員会がなければ成り立たないものばかりで、運営委員会のみなさんがそれぞれ貴志川線を自分たちの電車だと思つて、取り組んでくれているのがとてもありがたいです。

一方、マスクでよく取り上げられるので、貴志川線はもう大丈夫じゃないの？と言われることがありますが、まだまだがんばらなければなりません。

私たちが危惧しているのは、貴志川線を引き継ぐときにあった、沿線の人たちの「廃止になっては困る」という思いが、風化してしまっているのではないかと感じています。

貴志川線は、公共の交通機関です。公共の交通機関は、地域の人たちの理解と協力がなければ、やっていけません。



運営委員会に参加している、和歌山大学経済学部准教授の辻本勝久さんにも聞きました。

辻本さんは、航空分野をはじめ、交通政策の研究をしていて、著書に『地方都市圏の交通とまちづくり』があります。

和歌山電鐵は、鉄道そのものの営業で黒字にするのは難しいと考えているようで、プラスアルファの部分、例えばグッズ販売やLED照明（たま電球等）の販売で収支をバランスさせようと、意欲的に取り組んでいます。創意工夫があふれていて『鉄道魂』といったものを感じています。

貴志川線の輸送密度※は3000人ぐらいなんですが、これは、営業黒字が不可能な数字ではないんです。駅のバリアフリー化や和歌山市駅への直通化などで一層のレベルアップを図ってほしいです。

行政には、駅までのアクセスをよくするなど周辺整備での支援を期待しています。長い将来を見すえた話では、駅周辺にまちの機能を集めるなど、自家用車に頼らずに生活できる都市計画なども必要になるのではないのでしょうか。

貴志川線は地域の宝だと思います。市民のみなさんには、環境への優しさや地域の生活を支えていることなど、社会的な価値を再認識していただき、積極的に活用してほしいですね。

※輸送密度とは、1日1キロあたりの平均輸送人数



和歌山電鐵総務課長 麻生剛史さん
「廃線問題があったときの危機感、電車がなくなったら困るという意識が風化してしまわないよう訴えていきたいです」



わが家の味



手巻きずしを楽しむ

名手市場の辻さんのお宅。お母さんがカゼで寝込んでしまったので、今日は、おばあちゃんが手巻きずしを用意してくれました。

4人の兄弟姉妹はとっても仲良し、にぎやかな夕食が始まりました。

いつも食事の時には、いろんな話をするとという4人。どんな話をするのか聞いてみると「将来の夢のこと」と看護師さんを夢見るももかちゃんが教えてくれました。

「マグロは巻かずに刺身で食べるでー」「巻くの難しいからお姉ちゃん巻いてー」こんなやりとりをしながら、夕食の時間が過ぎていきます。

おじいちゃんの祥熙さんとおばあちゃん郁代さんも「子どもたちが来てくれると、にぎやかでいい」と微笑んでいました。



手巻きずしの楽しさは、何ととっても自分で巻くこと。いろいろなネタの中から、何を巻こうか、選ぶのは楽しいですね。子どもたちには、ハムと玉子が人気でした。

2世帯住宅の辻さんの家では、普段の食事はおじいちゃんおばあちゃんとは別でしていますが、クリスマスやお正月などは、みんなそろって楽しく食事をしているそうです。上の写真、手前左からさくらちゃん(4歳)、ももかちゃん(小2)、ふみやくん(中2)、かずきくん(小1)